

7 いきいき農林水産業者

部門	氏名・住所	受賞理由
畜産	おかざき ひきのり 岡崎 久徳 三朝町	<p>① 32歳で就農し、同時に和牛経営を継承。計画的に牛舎を2棟増築し現在の飼養規模（繁殖和牛19頭、育成牛・子牛10頭）となる。</p> <p>② 放牧などの飼育形態も取り入れた生産体系の省力化と併せ、地域の農家と連携し自給飼料の確保に力を入れている。</p> <p>③ 平成29年よりJA鳥取中央和牛生産部の役員を務め、生産部の運営に大きく貢献している。</p> <p>④ 現在は、後継者とともに更に増頭に向けた施設整備を計画中で、今後更なる活躍が期待される。</p>
農産	こうりき いくこ 高力 郁子 琴浦町	<p>① 平成19年4月に開店以来、一貫して地産地消にこだわり、食材の県内産使用率は90%以上である。</p> <p>② 地元産の旬の食材を美味しく食べていただくことを通じて「地産地食」「食農教育」「もったいない運動」等、地域住民とのつながりを大切にした農家レストランを継続し、次代への継承にむけて日々尽力されている。</p>
園芸 ・ 農産	てしま やすひこ 手島 弥寿彦 大山町	<p>① 大山町内でのブロッコリー・スイートコーン栽培において、作業効率化や省略化を目的とした最新技術・機械の先進的導入を行っており、そこから他の生産者への普及活動も積極的に行っている。</p> <p>② 品種・肥料はもちろん、除草剤や被覆資材、有害鳥獣対策も先駆的に自身が積極的に導入し、他の生産者へ紹介するなど熱心に普及活動を行っている。</p> <p>③ JA各部会の役員も務めており、ブロッコリー・スイートコーンの産地発展に尽力している。</p>
園芸	とうち たかゆき 東地 隆行 北栄町	<p>① 先輩農業者から助言を受け平成24年に就農し、沢山団地にある梨園を借り受けて平成24年から梨栽培を開始。平成27年からは加温ハウスを導入し、ぶどう・シャインマスカットの栽培を始める。</p> <p>② 沢山団地の耕作放棄地を解消するため、新甘泉のジョイント栽培に果敢に挑戦し、栽培面積の拡大を進めている。</p> <p>③ 東郷果実部果実指導員、北条支所ぶどう生産部指導員、北栄町認定農業者協議会役員などを担い、地域の仲間とともに梨、ぶどうの新しい栽培技術の導入にも挑戦している。</p>

部門	氏名・住所	受賞理由
園芸 ・ 農産	<small>ふくい のりあき</small> 福井 紀章 倉吉市	① J A鳥取中央青壮年部の活動を十数年以上務め、青壮年部の発展に大きく貢献。 ② 倉吉地区の主力品目であるスイカ・梨・白ねぎを中心に家族経営にて栽培し、効率的な農業経営を行っている。 ③ 倉吉西瓜生産部会では資材部長を務め、「倉吉西瓜16億円プロジェクト」に向けて生産、販売面で大きく産地貢献。
園芸	<small>むらおか ゆきえ</small> 村岡 幸恵 北栄町	① 東高尾花卉組合のメンバーとして平成11年から20年以上にわたり花壇苗栽培を行い、会員相互の技術向上を図っており、令和3年からは組合長に就任。 ② 苗物・鉢物研究会や鳥取花苗チアの会等の県内花壇苗組織の役員を歴任し、県内の花壇苗栽培者の視察を積極的に受け入れたり、全国誌の取材を受けたりするなど、県内の花壇苗産地の発展と知名度向上に大きく寄与。 ③ 第47回鳥取県花き品評会において、農林水産大臣賞を受賞するなど、栽培技術も非常に高く、市場からの信頼も厚い。